

令和6年第1回定例会一般質問

1番 川野 辰徳 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 パンダ誘致・大分県央飛行場について	パンダ誘致・大分県央飛行場を利用した誘客について。	市長	
2 市役所内部のパワハラ等について	市長の現状認識と考えを伺います。	市長	
3 農業問題について	過去10年間の就農率を伺います。	市長	
4 市長の交際費について	ホームページ公開以外の交際費、総務費計上分の交際費について令和3年度の件数と額。令和4年度から現在までの件数と額を伺います。	市長	
5 市図書館について	令和5年12月28日、令和6年1月4日、2月11日、2月23日と休館日ですが、その理由を伺います。	教育長	
6 市民病院について	地方公営企業法等で定められている令和3年度の一般会計繰入金等について、議会の承認は得たのか伺います。	市長	
7 関係人口交流拠点施設（c o c o m i o）について	前回の一般質問に引き続き、指定管理者の選定について抜かりはなかったのか等伺います。	市長	

8 指定管理者について	道の駅の指定管理期間が本年4月より5年間になったことについて改めて伺います。	市長	
9 各地域の役員手当について	地域における役員手当（隣保班長等）について伺います。	市長	

12番 赤峰 映洋 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 外国人観光客の対応について	<p>コロナも落ち着き、海外からの旅行で日本全体がインバウンドの恩恵を受け始めており、特に東京や京都、北海道においては、大変な外国人観光客が押し寄せています。それに伴い、経済効果も上がっています。その恩恵を地方にももたらすためには、本市としても指をくわえたままではなりません。どのような対策を講じて経済効果を上げていくのかを具体的に伺います。</p> <p>① 外国人観光客の誘致活動はどのように取り組んでいるのか。</p> <p>② 本市においてどのような観光地が外国人に来てもらえるかを調査研究しているのか。</p> <p>③ 九州各地に来ている外国人観光客に本市まで来てもらうような働きかけは考えていないのか。</p> <p>④ これからも続く外国人観光客にとって、魅力ある観光資源の発掘は考えているのか。</p>	市長	
2 豊後大野市の職員採用と職員研修について	<p>大分県内の市町村が職員採用に苦慮しています。先日の新聞報道では、一般事務の採用状況を調査したところ、計画の採用数を満たさないという理由で2023年度は6市町村が追加募集をしたとありましたが、本市の状況は。また多様化する市民ニーズに対</p>	市長	

	<p>応し、業務の効率化を進め、自己啓発の向上においても各種の研修は必要ではないかと考えますが、本市の取組を伺います。</p> <p>① 本市の採用状況はここ数年計画の人員を満たしているのか。</p> <p>② 新規採用職員に対しての研修はどのようにしているのか。</p> <p>③ 管理職の研修はどうしているのか。</p> <p>④ 様々な研修が職員の意識向上の助けになると思うが、市としての今後の取組はどのように考えているのか。</p>		
--	--	--	--

4 番 佐藤 昭生 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
<p>1 新環境センター整備事業に伴う事前準備について</p>	<p>大分市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後大野市、由布市の6市で計画している新たなごみ処理施設である「新環境センター」が大分市上戸次に建設予定です。既に造成工事に着手し、令和9年10月からの稼働となっています。そこで、新環境センター整備事業に伴う本市の事前準備について伺います。</p> <p>① ごみを減らし、リサイクルを進める意識の向上と「新環境センター」設置に伴う市民への事前周知について。</p> <p>② 家庭ごみ・資源物の収集指定場所や曜日、ごみ袋等の変更の有無について。</p> <p>③ 現清掃センターの今後の取り扱いと、ごみ等の持ち込みについて。</p> <p>④ 家庭系一般ごみ（可燃ごみ・不燃ごみ）と家庭系資源物（資源物・廃プラスチック）について、現在委託契約を結んで収集運搬を行っているが、契約内容と今後の方向性について。</p>	<p>市長</p>	
<p>2 消防指令業務の共同運用について</p>	<p>大分市荷揚町小学校跡地の複合公共施設内に大分県消防指令業務の拠点施設が設置されます。令和6年10月から全県1区を基本に県内14消防本部の消防指令業務の共同運用が開始の予定となっています。そこで、本市の準備状況や課題について伺いま</p>	<p>市長</p>	

	<p>す。</p> <p>① 消防指令業務の共同運用とは具体的にどのようなものか。</p> <p>② 共同運用開始に向けた人員配置や運営費の負担割合について。</p> <p>③ 共同指令センターの職員が県内の119番通報を全て受けるようになると、現場の対応に影響が出ないか。また、市民への周知はどのように行うのか。</p> <p>④ 共同指令センターが災害等で機能停止や通信不能になった場合の対応について。</p>		
<p>3 放課後児童クラブの現状と課題について</p>	<p>放課後児童クラブは、児童福祉法の規定に基づき「放課後児童健全育成事業」を根拠法とした事業です。対象児童の規定では「小学校に就学している児童であって、その保護者が労働等により昼間家庭にいないもの」となっています。そこで、市内にある放課後児童クラブの現状と課題について伺います。</p> <p>① 市内の放課後児童クラブの設置数とクラブ別の利用児童数について。</p> <p>② 市が運営しているクラブと委託運営しているクラブの違いについて。</p> <p>③ 設備の基準と安全性の確保について。</p>	<p>市長</p>	

2番 工藤 秀典 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 新たにライフラインの整った宅地分譲を考えられないか	<p>過去何人もの議員が、若者の定住や転入者を呼び込むために、新規の宅地分譲をすることは考えられないかという質問をしてきました。</p> <p>市民と議会の意見交換会の中でもよく触れられる項目です。人口減少をくいとめるためにもぜひ取り組んでもらいたいと考えますが、いかがでしょうか。</p>	市長	
2 振興協議会への交付金の増額は考えられないか	<p>市の取組として、地域振興協議会の設立が増えています。実際に取り組んでいる地域では、前向きな取組が行われていて、大変有意義であると考えています。</p> <p>今後も振興協議会事業を推進するため、また振興協議会の独自性を高め発展させるために以下の項目を検討してはどうか伺います。</p> <p>① 交付金額の増額と補助率の見直し。</p> <p>② 用途の自由度を広げる。</p>	市長	

16番 衛藤 竜哉 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
<p>自然災害への対応は</p>	<p>元日に起きました能登半島地震で亡くなられた方々にお悔やみを申し上げます。また震災後2ヶ月が過ぎますが、避難生活が長期になり自宅が被災し普段の生活ができない状況に、肉体的・精神的にお辛い方が多くいらっしゃる事は連日報道されています。お見舞いを申し上げますと共に早期の復旧・復興をお祈りします。</p> <p>さて、近々発生する確率の高い南海トラフ地震。日本の広範囲での災害が予想されますが、本市はこうした大災害にしっかり対応できるのでしょうか。</p> <p>これまでも阪神淡路大震災、東日本大震災及び熊本地震、また九州北部豪雨や球磨川の氾濫などたびたび発生する線状降水帯による集中豪雨で、各地で大災害が起きるたびに、本市の災害対応の確認、見直し、それによる防災訓練の実施などが行われて来たと思います。</p> <p>想定外の被災状況や困難を有する救出作業など、あらゆる点で今回の震災は、これまで以上に危機感を感じます。</p> <p>今一度、再点検、再検証を行い、想定外の被災にも対応できる体制が必要ではないのでしょうか。</p> <p>市はどのように感じているのか、災害対応について考えを伺います。</p>	市長	

5番 春野 慶司 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
1 火葬場の残骨灰の売渡しにかかる一般競争入札の導入への道筋について	市民へのアンケートも実施済みで、あとは入札時期についての検討段階でしょうか。	市長	
2 豊後大野市（指定者）の道の駅の指定管理者への関与について	<p>① 「豊後大野市公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例 第9条（業務報告の聴取等）市長は、公の施設の管理の適正を期するため、指定管理者に対し、その管理の業務又は経理の状況に関し定期に又は必要に応じて臨時に報告を求め、実地に調査し、又は必要な指示をすることができる。」とあるが、条文中の必要な指示を具体的に行なったことはあったのでしょうか。</p> <p>② 指定管理者の指定における審査及び選定にあたっては、候補者の財務内容は重要な判断材料の一つでしょうか。</p> <p>③ 指定管理者である団体（法人）の経営内容が公の施設の安定した管理に支障をきたすおそれがあると思われるときには、団体に対し助言や支援を行なうことは可能でしょうか。</p>	市長	

<p>3 「防災道の駅」への認可の推進について</p>	<p>元日早々の能登半島地震で、国民の防災に対する関心は高まるばかりです。そこで提案ですが、例えば本市の道の駅の中では高台にあり駐車場が広い道の駅みえは、候補駅の要件を満たしているのではないのでしょうか。現在、県内には25の道の駅があり、本市にはそのうちの5つがあります。言うなれば道の駅先進地であります。全国には39の防災道の駅があり、県内では湯布院のみとなっています。いざというときの市民の安心にもつながる防災道の駅化への検討をされてはいかがでしょうか。</p>	<p>市長</p>	
<p>4 家族の死亡に伴う各種届出のワンストップサービスについて</p>	<p>支所では行なわれているのに本庁では窓口を移動させられる、素朴な疑問ではありますが、本庁のほうが不便というのはどうも合点がいきません。本庁でもワンストップにするわけにはいかないのでしょうか。</p>	<p>市長</p>	

6番 原田 健蔵 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
1 4月開催の福岡・大分デステイネーションキャンペーンについて	① 本市に関連する観光イベントとその経済波及効果について。 ② インバウンドを見据えた本市独自のサウナ・ジオパーク・エコパーク・九州オルレの発信は可能か。	市長	
2 JR三重町駅周辺整備について	① 遅々として進まぬ、残り本市直轄事業の現在の進捗状況と完成時期について。 ② 県直轄の下田踏切周辺整備事業も開始されつつあり、一体的整備の協議を目的とした官民合同協議体が必要ではないか。	市長	
3 能登半島地震を振り返って	① 避難所設置上の問題点について。 ア. 避難所の周知 イ. 仮設トイレの問題 ウ. 段ボールベッドの導入 エ. ライフラインの確保（水・電気・通信） オ. 女性の視点に立った備蓄用品 カ. 個別避難計画の作成 ② 住宅倒壊防止について。 ア. 本市における建物耐震化率について イ. 耐震アドバイザー派遣制度について ウ. 建物耐震化の改修補助金について	市長	

9番 吉藤 里美 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 災害対策について	<p>本年元日に発生した能登半島地震から、まもなく2か月が経とうとしています。今月16日現在では、241人の尊い命が犠牲となり、住宅被害は6万9910棟で、今なお避難所に避難されている方は1万2916人とのことです。地震発生後、災害等に関する色々な情報が報道されており、みなさん関心をもって見聞きしていることと思います。そこで、本市の災害に対する備え等について伺います。</p> <p>① 能登半島地震では、現行の耐震基準が導入されていない1980年以前に建てられた住宅が多かったため、住宅被害が多かったと言われていました。 本市の状況はどうか伺います。また、耐震について対策を強化する予定はないのか。</p> <p>② 内閣府の2013年末時点の調査では、孤立する可能性がある集落数が、本市では15集落あるとされています。孤立集落の定義とその対策について。</p> <p>③ 給水施設が被災し、断水した場合の備えとして、給水車を増やすべきと思いますが、将来的に増やす予定はあるのか。</p> <p>④ 避難所の備蓄品について、季節に応じた物品等の確保はできていますか。</p> <p>⑤ 障がい者や高齢者を受け入れる福祉避</p>	市長	

	難所は何か所あるのか。また、今後において増やす計画はあるのか。		
2 市役所職員の定員管理等について	<p>令和5年6月定例会の一般質問で、令和4年度末の退職者が、定年年齢よりかなり若い職員が多いことについて質問されました。</p> <p>本年3月末の退職者数は、昨年より更に多いのではないかと耳にしました。2月19日に市職員採用試験の後期試験の合格者番号がホームページに掲載されており、19名の合格者でありました。この状況を見ると公務員志望者が少ないことが伺え、残念に思っているとともに、十分な職員配置がなされるのか心配しているところです。そこで、以下について伺います。</p> <p>① 令和6年度の採用人数は、今年度末の退職者の完全補充となるのか。</p> <p>② 令和6年度当初予算の給与費明細書では、一般会計、特別会計、企業会計の合計の正規職員数は479人計上されているが、配置できるのか。</p> <p>③ 職員数の減少と業務の増加により、一人の負担が増えていると思いますが、時間外勤務の状況について。</p>	市長	

3番 高野 辰代 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 大型観光企画 「福岡・大分デ スティネーション キャンペーン」の取組につ いて	<p>令和6年4月から6月に「福岡・大分デ スティネーションキャンペーン」が開催さ れる。2015年では、大分県に133億円の経 済効果があり、今回も120億円の経済効果 を見込んでいると報道されたが、本市での 取組について伺う。</p> <p>① 今回のデスティネーションキャンペー ンへのこれまでの取組について。 ② 今回の本市のPRポイントはどんなもの か。 ③ 地元企業や事業者との連携について。</p>	市長	
2 大規模災害時 における支援連 携等の状況につ いて	<p>能登半島地震が発生し、災害時のさまざ まな課題がある中、復興にむけての活動が たくさんの支援で実施されている。災害は いつ発生するか予想もつかない。被災した ときに迅速に支援しあえる連携が不可欠と 考えるが、下記について伺う。</p> <p>① 既に協定等している支援団体等、当市 の現状と今後の取組について。 ② 避難行動要支援者の個別避難計画の進 捗状況について</p>	市長	
3 在宅介護者や 子育て世帯等へ	<p>居宅介護用品券交付事業（通称おむつ券） の受給対象者が、要介護3から要介護4に</p>	市長	

<p>の支援について</p>	<p>なり、要介護 3 の在宅介護者の経済的負担の声もある。</p> <p>大分市では、乳幼児を養育している方や、介護で紙おむつを利用している方やストーマ（人口肛門）、腹膜透析をされている方等に負担軽減措置として指定ごみ袋を交付している。本市でも検討できないか。</p>		
----------------	---	--	--

13番 佐藤 辰己 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 国際交流について	ネパールとの国際交流の今後と期待されることについて。併せてフィンランドとの交流事業の考えは。	市長	
2 市営住宅について	市営住宅の募集停止戸数と現状での用途廃止戸数について。	市長	
3 企業誘致について	企業誘致は定住促進と地域活性化が関係する。市の考えは。	市長	
4 市職員について	早期退職職員の増加と原因について。	市長	

11番 川野 優治 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 中学校の休日の部活動の地域移行について	部活動の地域移行が本格化しているが、進捗状況はどうなっているのか。またどのような課題があるのか（受け皿、運営団体、指導者の確保、費用負担等）伺う。	教育長	
2 耕作放棄地について	高齢化の進展とともに、特に畑地の耕作放棄地が増えている状況である。この状況に対して、市はどう対処しようと考えているのか。私の地元（三重町東部）では、中国やネパールの方々が進出しているが、市は外国の方々をどう育成していくつもりかを伺う。	市長	

7番 後藤 雅克 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
消防・災害・防 災について	<p>消防・災害・防災について下記事項を伺います。</p> <p>① 本市消防団の現状と課題について。</p> <p>② 消防団員の報酬等の基準等を定めた通知に対する対応について。</p> <p>③ 消防操法等見直しを検討した結果について。</p> <p>④ 機能別消防団員について。</p> <p>⑤ 最近火災が多発しているが原因と対策について。</p> <p>⑥ 消防本部の退職者が目立つが現状と課題について。</p> <p>⑦ 能登半島地震の発災を受け、本市、消防本部及び市民病院等の災害・防災に対する取組について。</p>	市長	